

福島第一原子力発電所事故を踏まえた

セキュリティ上の課題への対応について（見解）

（案）

平成23年11月8日

原子力委員会

原子力委員会は、本日、原子力防護専門部会から、本年6月に同専門部会に設置された技術検討ワーキング・グループにおける福島第一原子力発電所事故を踏まえたセキュリティ上の課題への対応についての検討の途中経過報告を受けた。

この報告は、同ワーキング・グループが、福島第一原子力発電所事故を踏まえた核セキュリティ上の課題の抽出及びその課題への対応について検討を進め、とりまとめたものであり、事故を踏まえた原子力施設に対するテロの脅威を踏まえて原子力施設に求められる核セキュリティ上の課題への対応を示している。

当委員会は、この報告内容を妥当と判断し、事業者、規制当局及び治安当局が、これらの内容を尊重して速やかに対応を進めることを期待する。

なお、原子力防護専門部会は、今後、IAEA核セキュリティ・シリーズ勧告文書を踏まえた我が国の対応策について検討を継続し、年度内を目途に報告書としてとりまとめる予定としている。当委員会は、同専門部会がこれらの検討を速やかに進めることを期待する。